



エネルギーについて
勉強にきた宇宙人
名前はまだ秘密です

放射線ってなあに？

ECO通信 Vol.8



過去のECO通信は
こちらから

体の中の自然放射性物質

大地や海水中に含まれる放射性物質は、野菜や魚などに吸収され、食べ物を通して体内に取り込まれます。

人間はだれでも体の中に数種類の放射性物質をもっています。

体内の放射性物質の量

体重60kgの日本人の場合

約7000ベクレル

カリウム40	4,000ベクレル
炭素14	2,500ベクレル
ルビジウム87	500ベクレル
鉛210・ポロニウム210	20ベクレル

食事などで体の中に取り入れた放射性物質は、新陳代謝によって体外に出されるのじゃ。生き物は体内の放射性物質の量を一定に保ちながら生きておるのじゃよ。

出典：原子力・エネルギー図面集



じいほっぱー
森のものしりおじいさん

カリウムの中の放射性物質

カリウムは生命を維持する上で欠かすことのできない必要栄養素です。カリウムの中には、0.0117%の割合で【カリウム40】という放射性物質が必ず含まれています。

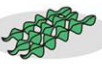
食物中のカリウム40の量(日本)

単位ベクレル/1kgあたり

カリウムは、神経刺激の伝達や、心臓機能、筋肉機能の調整などの働きをしているのじゃ。

生き物にはなくてはならない成分の1つなんじゃよ。

出典：原子力・エネルギー図面集

 干しこんぶ 2,000	 干しいたけ 700	 ポテトチップ 400
 生わかめ 200	 ほうれん草 200	 魚 100
 牛乳 50	 食パン 30	 米 30
		 ビール 10
		 牛肉 100

